

吉田東伍を生んだ郷土の風土

— 新潟県 県民性の人物史 —

博物館友の会NPO法人設立記念「市民文化講演会 2026」



講師：伊藤 充 氏

(新潟青陵大学特任教授)

【講師紹介】

新潟県立新発田高等学校、新潟大学教育学部を卒業後、新潟県公立小学校教員に採用。新潟大学教育学部附属新潟小学校、新潟県教育庁、新潟市教育委員会などに勤務。新潟市立新潟小学校校長を最後に退職。その後、新潟市教育委員会教育政策監、新潟大学特任教授などを歴任。現在、新潟青陵大学特任教授。

主な著書は、『新潟県 県民性の歴史』(新潟日報事業社)、『新潟県 県民性の人物史』(同)、『新潟県 県民性の民俗史』(同)、『官立新潟英語学校と吉田東伍の同級生』(ウエストーン)ほか多数。

2026年4月、吉田東伍記念博物館友の会は、NPO法人としての活動をスタートします。

『大日本地名辞書』を編さんした吉田東伍(1864-1918)が生涯の研究テーマにした「郷土」、そして、「風土」とは。

人物史の視点から新潟県の県民性を読み解きます。

令和8年(2026)

4月25日 (土) **15:00** ~ 16:30
(14:30 開場)

阿賀野市安田交流センター

「風とぴあ」1階多目的ホール

入場無料 定員80人(先着)

※4月17日(金)までに、

阿賀野市立吉田東伍記念博物館へ申し込み
(電話 0250-68-1200)

◎主催 阿賀野市立吉田東伍記念博物館
吉田東伍記念博物館友の会

友の会ホームページはこちら⇒

